

平成22年度

5

歳入歳出決算補充説明

10

15

農水商工部

20

農水商工部の所管する平成22年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成22年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

5 【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

	予算現額	323億 8,137万 1,474円
	調定額	264億 2,845万 5,465円
	収入済額	263億 3,907万 6,954円
10	収入未済額	8,937万 8,511円

以下、各項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

15 第1目 農林水産業費分担金（40頁）

	予算現額	9億 822万 8,000円
	調定額	9億 598万 7,189円
	収入済額	9億 598万 7,189円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

20 収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	171,108,000円	169,703,911円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	484,252,000円	484,252,312円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	139,539,000円	138,197,126円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金（42頁）のうち当部関係は、

	予算現額	24億 3,017万 3,140円
	調定額	19億 3,097万 1,103円
5	収入済額	19億 3,097万 1,103円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、4億9,920万2,037円の減収となりましたが、これは主として、

	県営かんがい排水事業費負担金	1億 2,824万 2,275円
10	広域農道整備事業費負担金	9,732万 7,000円
	湛水防除事業費負担金	5,447万 3,850円
	経営体育成基盤整備事業費負担金	1億 2,315万 5,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	394,363,160円	266,120,885円
広域農道整備事業費負担金	406,269,000円	308,942,000円
ふるさと農道整備事業費負担金	292,845,000円	266,495,000円
湛水防除事業費負担金	205,725,000円	151,251,150円
経営体育成基盤整備事業費負担金	283,537,980円	160,382,980円

15

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料（52頁）

	予算現額	1,436万 8,000円
20	調定額	1,437万 4,666円
	収入済額	1,437万 4,666円

これは、農業大学校授業料、漁港施設の使用料等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
農業大学校授業料	8, 280, 000円	8, 280, 700円
漁港施設使用料	1, 707, 000円	1, 707, 243円
建物使用料	2, 652, 000円	2, 652, 745円

5 第6目 商工使用料 (52頁)

予算現額 759万 5,000円
 調定額 672万 2,601円
 収入済額 672万 2,601円

これは、工業関係試験機器等の使用料等を収入したものであります。

10

収入済額の内訳は、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
工業関係試験機器等使用料	7, 069, 000円	6, 100, 130円
鈴鹿山麓研究学園都市センター使用料	416, 000円	511, 960円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (62頁) のうち、当部関係は、

15 予算現額 3,341万 4,000円
 調定額 3,350万 6,190円
 収入済額 3,350万 6,190円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等を収入したものであります。

20

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	17,848,000円	17,503,370円
漁船登録手数料	8,664,000円	8,647,420円
漁業権免許許可登録手数料	2,300,000円	2,420,200円

第6目 商工手数料 (64頁)

	予算現額	2,268万 6,000円
5	調定額	2,526万 5,550円
	収入済額	2,526万 5,550円

これは、計量検定所における計量器検査等の手数料、工業関係分析その他手数料等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
計量検定手数料	1,454,000円	1,435,080円
計量検定手数料現金収入	6,217,000円	7,110,200円
工業関係分析その他手数料	12,834,000円	14,232,000円

10

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (74頁)のうち当部関係は、

	予算現額	53億 1,794万 9,000円
15	調定額	40億 6,424万 8,050円
	収入済額	40億 6,424万 8,050円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、12億 5,370万 950円の減収となりましたが、これは主として

	家畜伝染病予防費負担金	2億 8,584万 3,450円
20	県営かんがい排水事業費負担金	6億 2,214万 5,000円

経営体育成基盤整備事業費負担金 1億 5,040万 5,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	1,346,791,000円	724,646,000円
団体営農業集落排水事業費負担金	1,312,568,000円	1,219,021,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	831,278,000円	680,873,000円

5 第8目 災害復旧費負担金（80頁）のうち、当部関係は、

予算現額 2億 5,711万 1,000円

調定額 2億 4,458万 9,000円

収入済額 2億 4,458万 9,000円

これは、団体営災害耕地復旧事業などに係るものであります。

10 なお、予算現額に対し、1,252万 2,000円の減収となりましたが、これは、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（96頁）のうち当部関係は、

15 予算現額 68億 461万 1,474円

調定額 46億 1,312万 1,254円

収入済額 46億 1,312万 1,254円

これは、農業、畜産業及び水産業の振興に係る国庫補助金であります。

20 なお、予算現額に対し、21億 9,149万 220円の減収となりましたが、これは主として、

食の安全・安心確保交付金 1億 6,399万 7,000円

農山漁村地域整備交付金 10億 1,039万 1,650円

地域活性化交付金(きめ細かな交付金) 2億 6,926万 2,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
広域漁港整備事業費補助金	500,604,000円	366,334,000円
水産資源環境整備事業費補助金	399,000,000円	247,411,000円
道整備交付金	1,096,088,000円	1,096,088,000円
農山漁村地域整備交付金	1,711,240,000円	700,848,350円

5

第10目 商工費補助金 (108頁)

予算現額 3億 6,574万 4,000円

調定額 1億 8,535万 7,750円

収入済額 1億 8,535万 7,750円

10 これは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金、地域活力基盤創造交付金等を収入したものであります。

なお、予算現額に対し、1億 8,038万 6,250円の減収となりましたが、これは主として、

地域活性化交付金(きめ細かな交付金) 1億 7,330万 9,000円

15 地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)

707万 5,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
地域活性化・経済危機対策臨時交付金	100,000,000円	100,000,000円
地域活力基盤創造交付金	47,168,000円	47,168,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金（114頁）のうち、当部関係は、

5	予算現額	2,743万 5,000円
	調定額	2,729万 1,100円
	収入済額	2,729万 1,100円

これは、県営かんがい排水事業費等に係る委託金を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
人権問題啓発推進事業委託金	1,494,000円	1,481,300円
国庫委託試験研究費委託金	2,507,000円	2,507,000円
県営かんがい排水事業費委託金	23,000,000円	22,870,050円

10 第6目 商工費委託金（116頁）

5	予算現額	8,638万 8,000円
	調定額	8,612万 988円
	収入済額	8,612万 988円

これは、国庫委託試験研究費等に係る委託金等を収入したものであります。

収入済額は、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
小規模事業対策産業振興委託金	565,000円	297,760円
人権啓発支援推進委託費	270,000円	270,228円
国庫委託試験研究費委託金	85,553,000円	85,553,000円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

20 第2目 利子及び配当金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額 547万 6,000円

調定額 527万 5,106円

収入済額 527万 5,106円

5 これは、中山間ふるさと・水と土保全基金、中小企業振興基金等の
の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入 (120頁)

予算現額 405万 6,000円

調定額 415万 6,909円

10 収入済額 415万 6,909円

これは、特許権等の実施料を収入したものであります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入 (120頁)のうち、当部関係は、

15 予算現額 5,000円

調定額 166万 765円

収入済額 166万 765円

これは、普通財産、土地建物の売払収入であります。

20 第2目 物品売払収入 (120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 4,465万 1,000円

調定額 4,656万 6,913円

収入済額 4,656万 6,913円

これは、畜産試験に係る牛、豚等の売払収入であります。

第3目 生産物売払収入（122頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6,675万円
調定額 7,092万4,647円
収入済額 7,092万4,647円

5 これは、生産種苗や農業・畜産業試験関係に係る生乳、野菜等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	20,866,000円	23,856,288円
畜産関係生産物売払収入	23,928,000円	24,962,166円
生産種苗売払収入	21,786,000円	21,889,943円

第11款 寄附金

10 第1項 寄附金

第7目 農林水産業費寄附金（124頁）

予算現額 2億7,456万8,000円
調定額 2億7,456万8,160円
収入済額 2億7,456万8,160円

15 これは、畜産業費、水産業費に係る寄附金であります。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

20 予算現額 4億9,821万6,000円
調定額 4億9,699万7,009円
収入済額 4億9,699万7,009円

これは、中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計及び就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

5 第1目 基金繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

予算現額	30億6,825万円
調定額	19億7,049万4,086円
収入済額	19億7,049万4,086円

これは、財政調整基金等からの繰入金であります。

10 なお、予算現額に対し、10億9,775万5,914円の減収となりましたが、これは、主として事業実績の減に伴い、財政調整基金、緊急雇用創出事業臨時特例基金からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
中小企業振興基金繰入金	557,814,000円	542,335,981円
財政調整基金繰入金	1,421,045,000円	397,923,027円
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	838,539,000円	786,921,873円

15

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金（130頁）のうち、当部関係は、

予算現額	28億2,350万6,860円
調定額	28億2,350万6,860円
収入済額	28億2,350万6,860円

20

これは、平成 21 年度から平成 22 年度に繰り越した事業に係る特定財源であります。

第 14 款 諸収入

5 第 4 項 貸付金元利収入（132 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 5 億 58 万 6,000 円

調定額 5 億 58 万 6,374 円

収入済額 5 億 58 万 6,374 円

10 これは、第 1 目工業立地促進資金貸付金元利収入（132 頁）、第 10 目中小企業金融対策貸付金元利収入（134 頁）、第 20 目就農支援資金貸付金元利収入（136 頁）をあわせたものであります。

第 5 項 受託事業収入

第 3 目 衛生関係受託事業収入（138 頁）のうち、当部関係は、

15 予算現額 80 万円

調定額 80 万円

収入済額 80 万円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業に係る収入であります。

20 第 4 目 農林水産関係受託事業収入（140 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1 億 3,308 万 1,000 円

調定額 1 億 3,245 万 2,510 円

収入済額 1 億 3,245 万 2,510 円

これは、水産総合研究センター受託事業、競争的研究プロジェクト

ト受託事業等に係る収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
水産総合研究センター受託事業収入	18,902,000円	18,382,000円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	89,009,000円	89,009,000円

第7目 商工関係受託事業収入 (142頁)

5	予算現額	5,150万 3,000円
	調定額	5,145万 7,427円
	収入済額	5,145万 7,427円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業に係る収入であります。

10 第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入 (142頁)のうち、当部関係は、

	予算現額	47万 7,000円
	調定額	41万 8,046円
	収入済額	41万 8,046円

15 であります。

第8項 雑入

第2目 雑入 (144頁)のうち、当部関係は、

	予算現額	3億 2,678万 6,000円
20	調定額	3億 4,603万 6,665円
	収入済額	3億 4,603万 6,665円

これは、換地清算金、共同研究企業負担金、国庫返還金等の収入

であります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
雇用保険料	1,717,000円	1,846,280円
換地清算金	194,995,000円	194,994,873円
共同研究企業負担金	2,520,000円	2,520,750円
国庫返還金等	11,781,000円	11,780,128円

第3目 過年度収入（146頁）のうち、当部関係は、

5	予算現額	1,914万 4,000円
	調定額	1億 853万 3,727円
	収入済額	1,915万 5,216円
	収入未済額	8,937万 8,511円

10 これは、平成17年に和解が成立した測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金等であります。

収入未済額の主なものは、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金、委託契約解除に係る違約金であります。

なお、談合に係る損害賠償金については、債務者の経営情報の把握に努め、引き続き和解条項に基づき債権回収を進めてまいります。

15

第5目 弁償金（148頁）のうち、当部関係は、

	予算現額	113万円
	調定額	162万 8,810円
	収入済額	162万 8,810円

20 これは、交通事故に伴う公用車の修繕費用を事故原因者から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額	468万 3,000円
調定額	483万 6,010円
収入済額	483万 6,010円

- 5 これは、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金の分割納付に係る遅延利息等であります。

第15款 県債

第1項 県債

- 10 第4目 農林水産債（154頁）のうち、当部関係は、

予算現額	81億 6,900万円
調定額	73億 3,900万円
収入済額	73億 3,900万円

- 15 これは、公共事業等に充当しており、予算現額に対し、8億3,000万円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費充当	561,000,000円	554,000,000円
広域農道整備事業費充当	1,225,000,000円	625,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	537,000,000円	535,000,000円
国営等関連対策事業費充当	2,884,000,000円	2,884,000,000円

第5目 商工債（158頁）

予算現額	9,900万円
調定額	9,900万円
収入済額	9,900万円

5 これは、県営サンアリーナ環境整備費に充当しております。

第9目 災害復旧債（168頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1,400万円
調定額	1,200万円
10 収入済額	1,200万円

これは、県営漁港施設災害復旧事業費に充当しております。

なお、予算現額に対し、200万円の減収となりましたが、これは、工事の実施精査に伴う事業費の減によるものであります。

15 以上が歳入の概要であります。

20

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	491億 5,234万 5,474円
支出済額	397億 6,650万 238円
5 繰越額	71億 6,284万 4,983円
不用額	22億 2,300万 253円

以下、各項目ごとにご説明申し上げます。

10 第6款 農林水産業費（314頁）のうち、当部関係は、

予算現額	381億 7,535万 5,474円
支出済額	295億 9,472万 2,258円
繰越額	66億 4,941万 8,983円
不用額	19億 3,121万 4,233円

15 繰越額の主なものは、

県営かんがい排水事業費	12億 4,989万 1,000円
担い手育成基盤整備事業費	11億 640万円
広域農道整備事業費	9億 6,816万円

20 などであり、主な理由としましては、国の経済対策による補正予算に伴う事業等による繰越と、公共事業において、地元調整の難航及び埋蔵文化財の調査等により不測の日時を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残、及び続発が危惧されたものの、幸いにも2事例で終息した高病原性鳥インフル

エンザ防疫事業等の執行残であります。

以下各項目ごとにご説明申し上げます。

5 第1項 農業費（314頁）のうち、当部関係は、

予算現額	95億2,824万6,474円
支出済額	89億1,224万6,802円
繰越額	2億3,903万7,000円
不用額	3億7,696万2,672円

10 繰越額は、農産物の生産振興事業費等で、国の補正予算に伴う補助事業等の実施により繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残であります。

15 以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費（314頁）

予算現額	74億4,014万円
支出済額	71億4,841万5,454円
不用額	2億9,172万4,546円

20

となっております。

支出済額の主なものは、

細事業目	支出済額	説明
農政総務人件費	70億2,791万2,328円	農水商工職員(農水関係)847人
農政総務一般管理事業費	1億642万6,453円	消耗品、備品購入他

第2目 農林水産振興費 (316頁)

予算現額	2億5,471万5,000円
支出額	2億4,236万9,738円
不用額	1,234万5,262円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域資源ブランド化支援事業費	6,423万9,154円	三重ブランドの認定や情報発信、地域資源の高付加価値化を戦略的に展開できる人材育成、有望な地域資源の発掘や情報発信など、地域資源ブランド化の推進に要した経費
地産地消・地域連携創造支援事業費	8,645万2,384円	地産地消や食育に関する情報発信や地域の新たな連携活動の推進、地域団体等が実施する施設整備や食育推進の取組への支援など、地産地消・地域連携創造に要した経費
首都圏・海外市場開拓支援事業費	4,381万2,122円	首都圏における県産品の流通促進のため、商品開発から流通、販売までを総合的にサポートできる人材を配置し、百貨店、飲食店街等と連携した県産品の情報発信、輸出セミナーや個別相談会等の実施に要した経費

第3目 農業改良普及費 (316頁)

予算現額	5,288万9,000円
10 支出済額	5,178万7,225円
不用額	110万1,775円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	5,178万7,225円	経営体育成等の効率的な普及活動を実施するのに要した経費

第4目 農業振興費 (318頁)

予算現額	1,924万 8,000円
支出済額	1,537万 6,571円
不用額	387万 1,429円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
経営構造対策事業費	806万9,716円	担い手の経営支援のための機械施設整備及び事業実施地区における導入施設等の利用状況、認定農業者を確保・育成等する取組みの把握、指導等、地域農業を安定的に継続させるために要した経費

第5目 農林漁業担い手対策費 (320頁)

予算現額	2億 45万 5,000円
10 支出済額	1億7,205万 6,115円
不用額	2,839万 8,885円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業研修教育支援事業費	5,157万4,232円	農業大学校の機能充実を図り、実践的な教育を実施するのに要した経費
青年農業者等確保育成対策事業費	2,473万7,841円	青年等の就農促進のための資金の貸付等に関する事業の経費
紀南版元気なみかんの里創生事業費	497万4,000円	紀南地域における農業担い手育成システムの構築支援、消費者・量販店との情報交換・交流を深め、安定的な販売体制の確保をしながら二次、三次産業との連携などによりかんきつ産地の活性化に要した経費
農業版地域人材育成緊急雇用創出事業費	8,885万6,557円	地域の失業者を雇用し、農業就業に必要な技術・知識を習得してもらう研修を実施するのに要した経費

第6目 農作物対策費 (322頁)

予算現額	4億 6,681万 3,000円
支出済額	3億 228万 6,699円
繰越額	1億 4,967万 2,000円
5 不用額	1,485万 4,301円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
卸売市場流通対策事業費	8,756万5,605円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費
農産物の生産振興事業費	1億4,126万5,719円	水稻・麦・大豆の生産性及び品質向上、野菜の安定的かつ安全安心な生産・出荷、果樹生産地における低コスト・高品質生産の推進、茶、花きの生産振興に要した経費

第7目 農水金融対策費 (322頁)

10 予算現額	1億 1,327万 4,000円
支出済額	1億 419万 6,251円
不用額	907万 7,749円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	1億 302万9,251円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費

第8目 農業協同組合費 (324頁)

予算現額	242万 3,000円
支出済額	238万 4,742円
不用額	3万 8,258円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
休眠法人等調査緊急雇用創出事業費	170万3,128円	農事組合法人に対し事業運営や経営指導の徹底をはかっているため、活動を停止している法人の整理を行うために要した経費

第9目 農業共済団体費 (324頁)

10	予算現額	63万 8,000円
	支出済額	62万 4,551円
	不用額	1万 3,449円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業共済推進費	62万4,551円	農業共済団体が行う事業に必要な経費への助成に要した経費

15 第10目 農水団体検査費 (326頁)

予算現額	427万 9,000円
支出済額	427万 7,140円
不用額	1,860円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農水団体検査事業費	427万7,140円	法律により農業協同組合等の法人に対する業務又は会計の状況についての検査が義務付けられており、農業協同組合、漁業協同組合、農業共済組合、土地改良区の検査の実施に要した経費

第12目 農業経営対策費 (326頁)

予算現額 2億6,311万6,000円

5 支出済額 2億6,148万6,278円

不用額 162万9,722円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農作物等適正管理推進事業費	1,969万9,032円	植物防疫法に基づく病虫害の発生予察事業や予察情報等の提供、発生予察に基づいた適期防除の推進、土壌モニタリング調査の実施、GAPの策定・実践推進など、農作物等の適正管理の推進に要した経費
食の安全・農林水産物安全確保事業費	261万2,318円	肥料取締法に基づく各種登録・届出受理、農薬取締法に基づく販売業者届出受理、農薬・肥料販売業者等への立入検査、農薬適正使用研修の実施など、農産物生産資材等の監視・指導に要した経費
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億3,917万4,928円	効率的な獣害防止策により、農作物の獣害被害を防止するため、被害防止の施設整備と合わせ、獣類の生態に基づいた地域ぐるみでの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減を図り、農業者が安心して農作物を生産できるような体制及び地域づくりに要した経費

第13目 農林漁業経営体育成費（328頁）

予算現額 1億8,980万4,000円
 支出済額 1億8,091万4,864円
 不用額 888万9,136円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	1,709万4,452円	認定農業者等の確保・育成を図るため、研修会や相談活動、情報提供等の経営改善支援、農地集積を図るための活動や地域内の合意形成への取組等への支援に要した経費
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億4,564万2,000円	担い手の確保・育成や効率的な大規模経営体の育成、地産地消の推進、6次産業化などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制を確立するとともに、その中核となる支援機関である財団法人三重県農林水産支援センターが農地保有合理化事業の実施による担い手への農地集積や集落営農組織の育成に要した経費
雇用型法人等生産基盤強化事業費	935万3,468円	雇用を拡大し、規模拡大や新部門開始を志向する農業法人等の生産基盤整備に対する支援に要した経費

第14目 農業試験研究費（330頁）

10 予算現額 5億2,045万2,474円
 支出済額 4億2,607万1,174円
 繰越額 8,936万5,000円
 不用額 501万6,300円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	9,361万6,403円	農業研究所における一般管理運営及びほ場管理に要した経費
植物工場整備事業費	2億9,355円7,020円	植物工場の実証に必要な施設の整備や研修等に使用する備品等の購入に要した経費

第2項 畜産業費 (330頁)

	予算現額	22億 1,986万 4,000円
5	支出済額	5億 7,886万 6,475円
	繰越額	2億 9万 9,000円
	不用額	14億 4,089万 8,525円

繰越額は、高病原性鳥インフルエンザ防疫対応に要する経費の繰越等であります。

- 10 不用額の主なものは、高病原性鳥インフルエンザ防疫事業等の執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

15 第1目 畜産振興費 (332頁)

	予算現額	1億 2,368万 3,000円
	支出済額	1億 2,304万 1,796円
	不用額	64万 1,204円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
畜産物の生産振興事業費	1, 207万7, 475円	畜産農家の経営・飼養管理の改善指導、家畜及び鶏の改良増殖の促進などにより家畜振興を図るとともに、資源循環型畜産を推進するため、良質堆肥化施設等の整備に要した経費
食肉センター流通対策事業費	1億 19万6, 460円	基幹食肉処理流通施設である四日市、松阪の両食肉センターの運営を担う四日市畜産公社並びに松阪食肉公社の経営の健全化と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費

第2目 家畜保健衛生費 (332頁)

	予算現額	20億 77万円
5	支出済額	3億 6,293万 8,061円
	繰越額	1億 9,830万 3,000円
	不用額	14億 3,952万 8,939円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	3億6, 293万8, 061円	高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防・まん延防止及び発生予察のため、各種疾病検査の実施、高病原性鳥インフルエンザへの防疫演習等に要した経費

10

第3目 畜産業試験研究費 (334頁)

	予算現額	9,541万 1,000円
	支出済額	9,288万 6,618円
	繰越額	179万 6,000円
15	不用額	72万 8,382円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,401万9,618円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費
畜産業技術開発推進費	2,886万7,000円	畜産を支える技術開発を推進するために要した経費

第3項 農地費 (336頁)

5	予算現額	213億4,506万7,000円
	支出済額	163億3,350万2,379円
	繰越額	49億5,280万9,000円
	不用額	5,875万5,621円

繰越額の主なものは、

10	県営かんがい排水事業費	12億4,989万1,000円
	担い手育成基盤整備事業費	11億640万円
	湛水防除事業費	4億1,215万9,000円
	広域農道整備事業費	9億6,816万円

15 国の経済対策による補正予算に伴う繰越と公共事業において、地元調整や用地取得の難航等により不測の日時を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (336頁)

予算現額	2億	634万6,000円
支出済額	2億	589万6,146円
不用額		44万9,854円

5 となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	2億 589万6,146円	換地処分を伴う県営経営体育成基盤整備事業及び県営中山間地域総合整備事業の換地清算金に要した経費

第2目 土地改良費 (336頁)

10	予算現額	68億6,405万3,000円
	支出済額	43億3,424万9,604円
	繰越額	24億8,154万6,000円
	不用額	4,825万7,396円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営かんがい排水事業費	9億2,150万1,686円	農業用排水施設の新設・改良及び、以前に造成された用排水施設の補強・緊急補修に要した経費
担い手育成基盤整備事業費	18億6,876万4,226円	効率的かつ安定的な経営体(担い手)を育成し、機械化営農技術の発展等に即応した農地等区画形質の変更や水管理の省力化、農業用水の有効利用を図る用排水路の整備等に要した経費
担い手育成緊急整備事業費	8億 42万8,000円	担い手経営体の水管理の省力化や逼迫する水資源の効率的な利用を推進するため、担い手への一定以上の利用集積を事業要件とした農業用水パイプライン化等に要した経費

第3目 農地防災事業費 (340頁)

予算現額 24億 3,382万 5,000円

支出済額 18億 1,869万 568円

繰越額 6億 1,492万 4,000円

5 不用額 21万 432円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
湛水防除事業費	9億3,570万4,000円	排水条件の悪化した地域の湛水被害を未然に防止するため、排水機、樋門、排水路等の新設・改修に要した経費
県営ため池等整備事業費	2億8,970万9,000円	ため池等農業用排水施設の老朽化等による決壊その他の事故による農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するために施設の整備補強に要した経費
農業農村緊急防災対策事業費	1億7,883万円	近年、各地で発生するゲリラ豪雨から県民の生命・財産を守るため、緊急に必要な農業農村の防災対策に要した経費

第4目 開墾及び開拓事業費 (342頁)

10 予算現額 1億 6,083万 4,000円

支出済額 1億 6,083万 3,531円

不用額 469円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
国営農地開発事業負担金償還金	1億6,083万3,531円	国営御浜地区農地開発事業に係る県負担金及び地元負担金に要した経費

第6目 農地調整費 (342頁)

予算現額	1億8,867万2,000円
支出済額	1億8,846万4,969円
不用額	20万7,031円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業会議助成費	1億6,354万5,000円	農地法に伴う転用等の諮問や農地制度の適切な運用による優良農地の確保と農地利用集積を促進するため、県農業会議及び市町農業委員会に助成するために要した経費
自作農財産管理費	2,080万8,474円	農林水産省が所有している開拓財産の管理に要した経費

第7目 中山間振興費 (342頁)

予算現額	8億4,540万2,000円
10 支出済額	6億1,708万26円
繰越額	2億1,870万円
不用額	962万1,974円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農山漁村交流支援事業費	4,102万2,239円	中山間地域活性化のため、農林漁業の振興、都市との交流・共生、生活環境施設の整備、就業機会の確保等に係る諸事業を実施するために要した経費
県営中山間地域総合整備事業費	3億6,754万円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境の基盤を総合的に整備するために要した経費
ふるさとの機能発揮促進事業費	1億8,347万729円	中山間地域における農地等を良好に保全するため、住民活動への支援や交付金支払い等に係る事業を実施するために要した経費

第8目 農村振興費 (346頁)

予算現額	67億 5,069万 2,000円
支出済額	51億 1,304万 8,776円
繰越額	16億 3,763万 9,000円
5 不用額	4,224円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
広域農道整備事業費	18億9,804万7,000円	近代農業に適合する理想的な農道網の基幹となる農道の整備に要した経費
ふるさと農道緊急整備事業費	7億9,188万8,000円	緊急に対応しなければならない課題に 대응するため、早急な農道整備に要した経費
団体営農業集落排水整備促進事業費	12億6,413万1,776円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水又は雨水を処理する施設整備に要した経費

第9目 国営等推進費 (348頁)

10 予算現額	38億 9,524万 3,000円
支出済額	38億 9,523万 8,759円
不用額	4,241円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	38億 915万9,219円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための大規模な国営農業利水事業等の県負担金に要した経費
安濃ダム緊急施設整備事業費	5,813万6,000円	県が管理する安濃ダムの施設の老朽化等に伴い、必要な更新整備に要した経費

第5項 水産業費 (364頁)

予算現額 50億 8,217万 8,000円

支出済額 37億 7,010万 6,602円

繰越額 12億 5,747万 3,983円

5 不用額 5,459万 7,415円

繰越額の主なものは、

栽培漁業センター整備費 1億 6,899万 3,000円

県営漁港海岸保全事業費 1億 8,787万 2,000円

閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業費

10 1億 9,771万 2,700円

などであり、国の経済対策による補正予算に伴う事業の実施により繰り越したものと、公共事業において地元調整等に不測の日時を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

15

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (364頁)

予算現額 2億 4,890万 4,000円

20 支出済額 2億 4,309万 1,248円

不用額 581万 2,752円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産調整費	1,228万6,052円	全国規模の水産団体等に参画し、水産施策を検討する上で必要となる水産関係の新技术や漁海況の情報の収集に要した経費
強い水産業づくり施設整備事業費	1億5,787万9,000円	漁協、漁連、市町等の実施する共同利用施設等の整備を支援し、水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展を図るために要した経費
みえの真珠養殖再生支援事業費	5,015万2,000円	真珠養殖業の振興を図るため、事業者等で構成する協議会の取組に対する支援を強化するために要する経費

第2目 水産業協同組合指導費 (366頁)

予算現額	1億9,190万3,000円
5 支出済額	1億9,017万4,429円
不用額	172万8,571円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	1億6,514万881円	漁業協同組合の合併推進活動への支援や、財務改善を目的とした利子補給等、総合的な漁協組織強化対策を実施するために要した経費

10 第3目 漁業取締費 (368頁)

予算現額	3,989万円
支出済額	3,866万721円
不用額	122万9,279円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業監督費	2,814万8,106円	漁業秩序を維持するため、関係機関との連携を密にしながら漁業取締業務を実施すること及び漁業取締船の機能維持管理を行うために要した経費
漁業取締船整備費	1,051万2,615円	漁業取締船「神島」の法定中間検査を受検するために要した経費

第4目 漁港管理費 (368頁)

予算現額	330万5,000円
5 支出済額	330万3,843円
不用額	1,157円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	330万3,843円	県営漁港の維持管理等に要した経費

10 第5目 資源管理費 (368頁)

予算現額	3億2,356万7,000円
支出済額	1億5,278万9,711円
繰越額	1億6,899万3,000円
不用額	178万4,289円

15 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	8,185万9,933円	三重県栽培漁業センター及び三重県尾鷲栽培漁業センターで行う種苗生産推進事業を財団法人三重県水産振興事業団に委託及び補助し、栽培漁業の推進を図るために要した経費

環境・生態系保全活動支援事業費	1, 174万2, 000円	藻場・干潟等を保全するため、漁業者を中心に多様な主体が参画した保全活動組織が行う保全活動を支援し、藻場・干潟等の保全活動の推進を図るために要した経費
栽培・養殖漁業技術開発緊急雇用創出事業費	1, 274万7, 000円	マハタの養殖用種苗の増産試験、未利用のアサリ稚貝の有効活用試験等各種データの蓄積を行なうとともに、失業者を雇用し、当該業務に従事させることにより、雇用・就業の機会の拡大を図るために要した経費
遊漁による採捕実態調査緊急雇用創出事業費	2, 001万3, 000円	遊漁者による、伊勢湾内の主要な干潟における貝類の採捕及び県内の主要河川におけるアユ等の採捕実態を調査し、今後の資源管理方策を検討するための基礎資料を得るために要した経費

第6目 水産基盤整備費 (370頁)

予算現額	38億 4,879万 7,000円
支出済額	27億 2,623万 7,150円
5 繰越額	10億 8,848万 983円
不用額	3,407万 8,867円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営漁港海岸保全事業費	3億7, 459万7, 000円	今後想定される大規模地震による津波や高潮からの浸水被害が拡大することを防止するための整備に要した経費
閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業費	4億3, 143万9, 510円	干潟・藻場・浅場の造成や再生を行うとともに、海の持つ自然浄化機能や多様な生物循環機能の再生に要した経費
市町営広域漁港整備事業費	2億8, 688万7, 000円	水産物の生産性の向上と物流の効率化等による集出荷機能の強化や漁船の安全性の確保に要した経費
県営養殖基地機能向上事業費	2億8, 379万円	東紀州地域の主要な県営養殖基地において、働きやすい養殖基地づくりを進め、漁業収入の安定や就業者の定着を図るための整備促進に要した経費

第8目 海区漁業調整委員会費 (372頁)

第9目 内水面漁場管理委員会費 (374頁)

	予算現額	2,843万 4,000円
	支出済額	2,774万 3,883円
5	不用額	69万 117円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	2,099万5,419円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費
内水面漁場管理委員会総務費	674万8,464円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費

第10目 水産業試験研究費 (374頁)

10	予算現額	3億 2,814万 5,000円
	支出済額	3億 1,981万 4,090円
	不用額	833万 910円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	5,764万5,512円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費
水産業研究施設機器整備費	1億6,231万4,165円	老朽化した研究施設の整備や研究設備の購入に要した経費

第11目 水産業経営対策費 (376頁)

予算現額	6,923万 3,000円
支出済額	6,829万 1,527円
不用額	94万 1,473円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金 融通事業費	4,242万 2,595円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費
緊急漁業就業促進事業費	1,110万 9,050円	漁業就業希望者に対し漁業就業情報の発信、漁業体験、漁業研修の各段階に応じた漁業分野への参入機会を提供し、地域漁業への円滑な着業を促進するために要した経費

第7款 商工費 (380頁)

第1項 商工業費 (380頁)

10	予算現額	106億 9,758万 3,000円
	支出済額	99億 698万 3,744円
	繰越額	5億 657万 8,000円
	不用額	2億 8,402万 1,256円

繰越額の主なものは、

15	先端企業等誘致対策事業費	2億 6,510万円
	工業研究施設機器整備費	1億 4,657万 3,000円

などであり、緊急経済対策設備投資促進補助金の対象となる企業の設備投資について、企業側に不測の事態が生じ、立地計画の実行確保に関する影響を慎重に判断する必要が生じたこと等により、やむ

を得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、補助金の執行残であります。

以下、商工業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

5

第1目 商工業総務費 (380頁)

予算現額 26億 5,642万 6,000円
支出済額 26億 4,182万 9,663円
不用額 1,459万 6,337円

10 となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
給与費	18億 952万9,742円	農水商工部職員(商工関係)206人
地域産業総合事業費	8億1,308万1,128円	商工関係団体の振興調整、運輸事業の振興及び助成、中小企業の振興を図るための三重県中小企業振興基金の積立金などに要した経費

第2目 工業開発費 (382頁)

15 予算現額 22億 4,760万 1,000円
支出済額 19億 3,495万 1,544円
繰越額 2億 6,510万円
不用額 4,754万 9,456円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
先端企業等誘致対策事業費	17億2,677万9,844円	本県産業の発展と雇用の場の創出を図るため企業訪問等を通じ、企業誘致(設置)活動を行うために要した経費

第3目 商工業振興費 (382頁)

予算現額	38億1,484万1,000円
支出済額	35億8,688万5,276円
繰越額	3,563万円
5 不用額	1億9,232万5,724円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域地場産業振興事業費	2億1,920万8,855円	「メッセウイングみえ」建設時に借り入れた高度化資金の償還に要した経費
経営基盤確立事業費	12億8,017万2,588円	中小企業の金融の円滑化を図るための県単融資制度の運用及び信用保証協会の経営基盤強化に要した経費
小規模事業支援費	13億2,520万5,651円	小規模事業者の経営の改善発達を支援するために要した経費

第4目 経営指導育成費 (384頁)

10 予算現額	1億6,798万1,000円
支出済額	1億6,656万8,303円
不用額	141万2,697円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
中小企業支援センター事業費	1億4,585万8,591円	財団法人三重県産業支援センターの行う中小企業の情報化や技術課題解決等を支援する事業に要した経費

15

第5目 貿易振興費 (386頁)

予算現額	1,241万1,000円
------	--------------

支出済額 1,238万8,217円

不用額 2万2,783円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
地域経済国際化対応費	1,238万8,217円	貿易関係団体との連携による貿易・投資相談及び関連情報の提供等、中小企業の貿易振興及び産業国際化支援のために要した経費

5

第6目 計量検定費 (386頁)

予算現額 9,794万4,000円

支出済額 9,640万 371円

不用額 154万3,629円

10 となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
給与費	7,583万4,336円	計量検定所職員の人件費 10人
計量検定事業費	2,056万6,035円	各種計量器の検定及び検査を実施するとともに、適正な計量取引の推進と計量に関する認識を深めるための普及啓発を行うために要した経費

第7目 新産業振興費 (388頁)

予算現額 10億6,916万1,000円

15 支出済額 10億 1万2,772円

繰越額 5,220万円

不用額 1,694万8,228円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえ次世代産業創造基盤事業費	1億3,295万3,057円	新産業の創出を促進するためワンストップで支援サービスを提供する体制の整備などに要した経費
県営サンアリーナ管理事業費	3億1,655万5,940円	県営サンアリーナの指定管理者による管理運営及び施設・設備の修繕等に要した経費
三重県観光振興プラン推進事業費	1億8,592万2,584円	三重県の観光振興を推進するため旅行会社等と連携し、全国からの誘客につながる旅行商品の企画、情報発信などに要した経費
観光関連雇用創出事業費	2億1,393万369円	観光関連のデータ収集整理や実態調査等を行うことにより、県の観光政策の向上をめざし、雇用の確保につなげるために要した経費

第8目 科学技術振興費 (390頁)

	予算現額	3億5,627万3,000円
5	支出済額	3億5,097万562円
	不用額	530万2,438円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
研究交流費	2億9,803万4,379円	国や独立行政法人等が公募する競争的研究資金を活用した試験研究や、企業や大学等との共同研究に要した経費
鈴鹿山麓研究学園都市センター管理費	1,638万2,609円	鈴鹿山麓研究学園都市センターの貸館等の実施及び維持管理に要した経費

10 第9目 工業試験研究費 (392頁)

	予算現額	2億7,494万5,000円
	支出済額	1億1,697万7,036円
	繰越額	1億5,364万8,000円

不用額

431万 9,964円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
技術支援強化費	2,025万5,905円	企業訪問による技術ニーズの把握や、依頼試験、機器の開放等による技術支援、研究講座・技術セミナーの開催に要した経費
工業研究施設機器整備費	1,603万8,608円	工業研究所における電波暗室高周波化施設改修及び機器類等の整備に要した経費

5 第11款 災害復旧費 (480頁)

第1項 農林水産施設災害復旧費 (480頁)のうち、当部関係は、

予算現額 2億 7,940万 7,000円

支出済額 2億 6,479万 4,236円

繰越額 684万 8,000円

10 不用額 776万 4,764円

繰越額は、団体営災害耕地復旧事業費で、仮設道路の借地交渉について調整したため繰越したものであります。

不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

15 以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費 (480頁)

予算現額 2億 2,487万 4,000円

支出済額 2億 1,757万 8,036円

繰越額 684万 8,000円

不用額 44万 7,964円

となっております。

5 支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	2億1,757万8,036円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費

第3目 漁港災害復旧費 (482頁)

予算現額 5,082万 6,000円

支出済額 4,351万円

10 不用額 731万 6,000円

となっております。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設災害復旧事業費	4,351万円	漁港施設の災害復旧を迅速に行い、水産物の安定供給に要した経費

第5目 養殖施設災害復旧事業費 (482頁)

15 予算現額 370万 7,000円

支出済額 370万 6,200円

不用額 800円

となっております。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
養殖施設災害復旧事業費	370万6,200円	チリ中部沿岸地震にかかる津波により被害を受けた養殖施設の復旧支援に要した経費

以上が農水商工部所管の一般会計平成22年度歳入歳出決算の概要でございます。

5

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等歳入歳出決算事項別明細書(534頁)につきまして、ご説明申し上げます。

10 この会計は、新規就農者が農業経営を開始するための就農施設等資金と農業者等が合理的な生産方式を導入することを促進するための農業改良資金の貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

前年度からの繰越金及び貸付金元利収入等の諸収入であります。

15 予算現額 5億9,436万9,000円
 調定額 6億5,731万5,097円
 収入済額 5億9,900万7,932円
 不納欠損額 843万円
 収入未済額 4,987万7,165円

20 不納欠損額については、消滅時効の完成により回収不能となった農業改良資金貸付金であります。

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものでありますが、これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済など、その債権回収に鋭意努力しております。

【歳出決算】

5 就農施設等資金貸付金、一般会計への繰出金等であります。

予算現額 5億 9,436万 9,000円

支出済額 5,529万 5,957円

不用額 5億 3,907万 3,043円

10 不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業歳入歳出決算事項別明細書（542頁）につきまして、ご説明申し上げます。

15 平成21年4月より、地方卸売市場に転換し、併せて指定管理者制度を導入しております三重県地方卸売市場につきましては、法令等に基づく公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するためのものです。

20 【歳入決算】

使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債等であります。

予算現額 4億 3,074万 2,461円

調定額 3億 5,880万 4,354円

収入済額 3億 5,278万 9,840円

収入未済額 601万 4,514円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により債権の一部を回収いたしました。

5 引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金等であります。

予算現額 4億 3,074万 2,461円

10 支出済額 3億 4,452万 2,528円

繰越額 5,146万 3,687円

不用額 3,475万 6,246円

繰越額が5,146万3,687円となっておりますが、これは市場内のトイレ改修工事において、工事施工上障害となる事務所、店舗の移転交渉等に不測の日数を要したためやむを得ず繰越したものです。

15 不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業歳入歳出決算事項別明細書(558頁)につきましてご説明申し上げます。

20 この貸付事業は、沿岸漁業従事者に対し、漁業経営の健全な発展、漁業生産力の増大を図るため及び漁業後継者の経営開始のため貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の

諸収入であります。

予算現額 4億 1,762万 2,000円

調定額 4億 4,994万 9,149円

収入済額 4億 1,833万 1,600円

5 収入未済額 3,161万 7,549円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

10 沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 4億 1,762万 2,000円

支出済額 2,462万 4,534円

不用額 3億 9,299万 7,466円

15 不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県中小企業者等支援資金貸付事業等歳入歳出決算事項別明細書（566頁）につきましてご説明申し上げます。

20 この貸付事業は、中小企業等の経営の近代化、合理化の促進を図るために、経営革新及び新規創業に必要な設備の導入に要する資金の貸付並びに事業協同組合等が行おうとする事業の共同化、集団化等、中小企業の構造の高度化に関する事業資金の貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の

諸収入であります。

	予算現額	15億 6,116万 4,000円
	調定額	65億 3,537万 7,633円
	収入済額	32億 9,420万 3,402円
5	不納欠損額	1,358万 500円
	収入未済額	32億 2,759万 3,731円

不納欠損額については、消滅時効の完成により回収不能となった設備近代化資金貸付金であります。

収入未済額は、貸付企業等の経営不振により、設備近代化資金及び高度化事業資金の貸付金の償還が遅延しているものでありますが、これら企業等の実態を十分把握し、企業等の実情に応じた、分割弁済、連帯保証人による弁済など、その債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

15 小規模企業者等設備資金貸付金、高度化事業資金貸付金、中小企業基盤整備機構への償還金、一般会計への繰出金等であります。

	予算現額	15億 6,116万 4,000円
	支出済額	15億 5,198万 3,495円
	不用額	918万 505円

20 不用額は、貸付企業等の経営不振から償還条件の変更等により生じた歳入減にともなう中小企業基盤整備機構への償還金及び一般会計繰出金の執行残によるものであります。

以上が、農水商工部所管の特別会計平成22年度歳入歳出決算の概要

でございます。

以上をもちまして、農水商工部所管の平成22年度一般会計および特別会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせ

5 ていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。